



ふ み き

文樹さんのブルーベリー



1人で400本以上の木を手間暇かけて育てています。



1パック150gの予定でしたが、みなさんに喜んでもらいたいので、180gでご提供することに。



4パック単位でのご注文は、保冷剤を入れた発泡スチロールの小箱に入れてお届けします。

おかげさま農場は、「食は命」をテーマにしています。化学合成農薬や化学肥料を使わないことを基本としています。

★たっぷり180g！甘酸っぱい夏の果実

高柳場長の親戚でブルーベリーを作っているのが文樹さんです。50歳ぐらいの頃に庭に1本の苗を植えたのがブルーベリー栽培の始まりです。退職後、休耕田や山を切り開き、ブルーベリーの専業農家となり木を育ててきました。最初の頃は鳥よけのテープを張っていなかったため、何百羽というスズメが実を食べに来て大変だったそうです。

ブルーベリーは特別な土作りが必要で、文樹さんは鹿沼土と土の保水力を高め酸性にするピートモスを入れ、更にウッドチップを敷き詰めています。また、専用の肥料を年に4回施しているそうです。まず花芽や実を持ち始める3月、次に実をつける6月、実を採り終わった9月、そしてゆっくりと休みながら養分を蓄え始める12月です。

「普通は4回もあげないと思うよ。一般的には年に2回ぐらいだと思うよ」

またブルーベリーは枝の剪定など仕事色々ありますが、無農薬栽培で一番の手間は虫取りだそうです。「冬の間にはさなぎを捕って、毛虫になって出来たらまた1匹ずつひたすら捕り続けるんだよ」

そんな文樹さんのブルーベリーですが、当初は150g入りを予定していましたが、180gに増量してお届けすることになりました。さらに夏の暑さ対策として4パック単位であれば保冷剤を入れた発泡スチロール箱に入れてお届けします。手軽で健康にも良く甘酸っぱいブルーベリー。暑い夏には冷やしてそのままパクっと食べると最高に美味しいですよ。

【産地情報】

◎トウモロコシと小玉スイカが始まっています。期間限定なのでご注文のし忘れが無いように。

◎ミニトマトに続き、ナスも始まりました。また、キャベツは終了となります。